

地域づくり コーディネーター研修会in岩手

R5年度 第2回

地域活動への第一歩を踏み出すチャンス！

【主催】 地域づくり団体全国協議会

【後援】 一般財団法人地域活性化センター
総務省（予定）

『地域』の可能性に迫る ～私が^{チャレンジ}挑戦する地域づくりとは～

会場

盛岡地域交流センターマリオス 183～186会議室 または Zoom
(岩手県盛岡市盛岡駅西通2丁目9-1)

参加料

研修会 5,000円（現地・オンライン）
交流会 3,000円（現地の参加希望者のみ）

定員

現地 30名
オンライン（Zoom） 100名

日時

令和5年9月22日(金) 研修会 13:00～17:00
交流会 17:00～19:00

●パネリスト



田村 隆雅 氏

認定NPO法人
遠野山・里・暮らしネットワーク
チーフディレクター



後藤 大輝 氏

NPO法人 アスヘノキボウ
代表理事



高橋 由佳 氏

(一社) イシノマキ・ファーム
代表理事

お問合せ先

地域づくり団体全国協議会事務局

E-mail: chi-dantai@jcrd.jp TEL: 03-5202-6136

スケジュール

12:30	受付開始
13:00	開会のあいさつ 地域づくり団体全国協議会 会長 岡崎 昌之 一般財団法人地域活性化センター 理事長 林崎 理
13:20	趣旨説明 地域づくり団体全国協議会 幹事 柳井 雅也
13:40	休憩
13:45	地域からの報告(各40分、休憩各5分) 認定NPO法人 遠野山・里・暮らしネットワーク チーフディレクター 田村 隆雅 氏 NPO法人アスヘノキボウ 代表理事 後藤 大輝 氏 一般社団法人イシノマキ・ファーム 代表理事 高橋 由佳 氏
15:55	休憩
16:05	トークセッション(質疑応答を含みます) 後藤 大輝 氏／高橋 由佳 氏／田村 隆雅 氏 ▼地域づくり団体全国協議会 会長 岡崎 昌之(法政大学名誉教授) 幹事 柳井 雅也(東北学院大学教授) 幹事 本田 節(熊本県人吉市・旬ひまわり亭代表取締役)
17:00	閉会

報告者紹介

認定NPO法人 遠野山・里・暮らしネットワーク(岩手県遠野市)
チーフディレクター 田村 隆雅 氏

東京都江戸川区出身。地域コミュニティに興味があり東洋大学社会学部へ入学。担当教員がグリーン・ツーリズムの研究者で、九州や東北でのフィールドワークに同行したのをきっかけに、2004年遠野に移住。同NPO入社。現在は事業計画や資金確保、コーディネートが主な業務。2019年秋に遠野のグリーン・ツーリズム販売所「遠野旅の産地直売所」を遠野駅前にオープンさせる。岩手県遠野にある「人」「暮らし」「文化・歴史」等の魅力を確認し、広義のグリーン・ツーリズムの実践を通してここで暮らす方が誇りを持って住み続けられるために事業を展開中。

NPO法人アスヘノキボウ(宮城県女川町)
代表理事 後藤 大輝 氏

1994年3月東京生まれ。女川町の活動人口創出をはじめとする地域課題の解決に取り組んでいる。さとのば大学やHLAB MIYAGI-ONAGAWAのコーディネーター等を務める。在学中に2016年に女川町へ移住し、アスヘノキボウへ入職。2022年4月より代表理事に就任。2020年8月に「(屋号)オナガワシカ」を個人事業主として開業し、新たな地域の資源としての「鹿」の流通や狩猟を通じた自然環境・食育を推進する。三陸リアス式ジビエ協同組合に所属し、食肉処理施設(女川町)の運営にも関わる。

一般社団法人イシノマキ・ファーム(宮城県石巻市)
代表理事 高橋 由佳 氏

精神保健福祉士・職場適応援助者(ジョブコーチ)二輪メーカーに所属し、レースに参戦。その後、教育・福祉分野の専門職を経て、2011年、こころの病を持つ人たちの就労・就学支援を行うNPO法人Switchを設立。16年に「ソーシャルファーム」を理念とした一般社団法人イシノマキ・ファームを設立し、ホップ栽培などを通して社会的弱者の就農支援を行っている。2022年に石巻市初の醸造所でもある「ISHINOMAKI HOP WORKS」にてクラフトビールの醸造販売も行っている。



◇コーディネーター
地域づくり団体全国協議会
幹事 柳井 雅也 氏
東北学院大学教養学部地域構想学科教授。
専門は経済地理学。個性的な人、身近な風景やコトから地域づくりを考える。

申込方法

《申込締切》
9月15日(金)



留意事項

【感染症防止対策について】

▼手洗いやうがい、手指消毒、マスクのご準備など、感染症防止対策へのご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。

【インターネット】

▼右のQRコードから当センターのHPにアクセスいただき必要事項をご入力ください。

【郵送・電子メール・FAX】

▼以下の必要事項をご記入いただき、表紙の連絡先へご送付ください。

団体名・会社名		所属・役職名	
氏名(ふりがな)		()	
住所		〒	
TEL		固定 () - 携帯 () -	
FAX		E-mail	
参加方法		交流会(現地のみ) 参加 ・ 不参加	
請求書	要否	要 ・ 否	
	宛名	領収書 要否 宛名	
賛助会員参加権		利用する ・ 利用しない ※賛助会員の方のみ利用可能	
その他			